

平成十八年度冬号

曹青 かわらばん

平成18年12月21日
山口県曹洞宗青年会
会長 末益 泰輝

月例研修「海潮寺様講義」報告

去る六月五日(月)九教区海潮寺様を会場に月例研修を開催。

今回は講師として海潮寺 木村隆徳老師にお願いし「印度・中国・日本仏教の諸問題―住職の視点から―」と題してご講義頂きました。



仏教をご講義頂き、後半には中国仏教的悟りの思想を参同契をとおして

休憩を挟んだ
二部構成で
前半に釈尊の
仏教について
出家から悟り
の内容(苦とは
何か、苦となる
理由、苦の解決
法等)に至るま
で丁寧に分か
り易く印度

表される考え」の視点からお話し頂き、道元禅師の思想との違いに触れられました。

また日本仏教に関する問題点として「葬儀」の意義を日本仏教史を辿りながらご講義頂き、充実した研修をさせて頂きました。

平成十八年度緑蔭禅の集い報告

去る七月八日(土)十一教区大寧寺様を会場に緑蔭禅の集いを開催。当日は



大雨の中、五十九名のご参加をいただきました。
今回の法話には大寧寺岩田啓靖老師にお話し頂き、その後坐禅、精進料理、茶道、写経、お施餓鬼法要を営みました。

*今回もアンケートにご協力頂きましたので次にご紹介致します。

《緑蔭禅のつどいアンケート結果》

	男性	女性
10代	0名	0名
20代	0名	1名
30代	0名	3名
40代	0名	0名
50代	0名	4名
60代	0名	17名
70代	5名	9名
80代	1名	0名
合計	6名	34名

参加者59名中40名より回答

参加者の声

- 坐禅開始四年目、さらに続けて参ります。お経が覚えられなくて悲しい限りです。
- 坐禅、説法、写経、お茶↓日程がきつい感じ、今後のこと↓一日間なら「読経のみ」でよいのでは。
- 週一度、坐禅の出来るところが近くに欲しい。(美祢市内在住)
- 修証義の講話はとてもわかりやすく面白く勉強になりました。
- 写経の時私語が聞こえ集中出来ませんでした。
- 茶道教室で作法を教えて頂き、お茶を頂いた事が良かったです。

○坐禅での姿勢を見て頂いて悪ければ直して欲しいと思えました。

○料理がおいしかったです。精進料理教室はどうでしょうか。

○今日の写経は観音経でしたので私の気持ちに合っていましたので感動しました。今日のご講演の内容は今後の生活の中へ活かしていきたいと思いました。茶道と禅は今後も継続して行って欲しいと思えました。必ず参加いたしますので・・・

○食事の時、漬け物の大きさが今年は細かく切っておりましたので年寄りの噛む力がない者にはとても良かったです。お世話なさっていらっしやる方々の気配り、目配り、手配りに感動しました。心より感謝しております。今日の“雨”も日頃の“苦”を洗ってくれたと思います。心の洗濯も出来て本当に幸せな今日一日でした。

○お世話いただいている僧侶の方々の紹介をしていただきたい。

○警策をしていただき全身がひきしまり厚くお礼申し上げます。精進料理はもう少し味わう時間が欲しかった。料理の良さを味わうことが出来ませんでした。大変残念でした。写経は初めて

でとてもうれしく思いました。茶道もありがとうございました。

○方丈さんの法話で道元禅師さまの教えに関心が出てきました。この次もぜひお願いしたいです。お茶席も二部に分けていただいてもわかりやすかったです。

○御詠歌なども取り入れて下さい。

○最後にみんなで清掃をした方が良いと思います。

「雷電霹靂での端坐く禅の集い
随喜所感」 海潮寺徒 木村延崇

この度の緑蔭禅の集いでは、何よりも当地を襲った非常に激しい豪雨が印象深く残っています。堂頭老師の提唱もかき消されるほどの雨音と雷鳴でしたが、止静と共に坐禅が始まると、外とは対照的に堂内だけは何ともいえない静寂に包まれました。耳からの雨音だけでなく、境内の草と苔が雨に濡れるにおい、時折轟く稲光など、触れられる周りのすべてのものが、靜に坐すことで研ぎ澄まされた五感・身体全体をもってありありと感受されていきました。参加された方々にとってはかえってひどい荒天であつたればこそ、より一層「遍法界も尽虚空も仏をかたどり、

さとれるものとなつている」と実感される機縁となつたのではないのでしょうか。

また、書院には梅田禅師揮毫の「行亦禅、坐亦禅」の茶掛が掲げられておりました。『証道歌』のよく知られた一句ですが、坐禅に限らず法要から喫茶・喫飯に至るまですべての行事を、どなたもまさしく「仏道」として真剣に歩まれていると感じられました。

緑蔭禅の集いは、駒沢大学での私の恩師がまだ二〇代だった昭和三十二年に、ご学友と共に始められたことが起源となつたとお聞きしております。その後四十八年経た現在では、宗門の重要な伝道活動の一つとして全国に展開されています。今後はこの集いだけでなくあらゆる場で、青年僧ならではの志気と機動力を活かし、一人でも多くの人が安心を得られるよう尽力したいと念じております。

徒弟研修報告

去る八月二十六日（土）～二十八日（月）にかけて宗務所共催の徒弟研修を開催。本年は兵庫県永沢寺を中心に京都・淡路島を巡りました。参加者は

子ども十二名、大人十名、計二十二名。
今回、永沢寺では門前のそば打ち道場
においてそば打ちを体験させていただ
き、薬石で子ども達が自ら打ったそばを
美味しくいただきました。



夜には「通元
さんと竜のうろ
こ」の紙芝居を
見て永沢寺宝物
庫に収められて
いるという竜の
うろこの写真を
見せていただき、
坐禅で一日を締
めくりました。

朝課に始まり山内を諸堂拝観させてい
ただいた後、お礼にお掃除をしてお寺を
出発。お昼は京都の太秦・映画村で昔の
町並みを散策し、その後、明石海峡大橋
を渡り淡路島の洲本温泉で疲れを癒し
た。最終日は午前中に淡路ワールドパー
クおのころで元氣いっぱい遊び、お昼
から野島断層保存・北淡町震災記念公園
にて阪神淡路大震災のすさまじさを
実際に目で学び、肌で感じてもらい
ました。

次に子ども達から寄せられた感想を
一部ご紹介致します。

河口真菜美ちゃん（十才）

私は、徒弟研修での二泊三日でたくさ
んの所へ行ってたくさんのことを
知りました。一番初めは、六甲山牧場へ
行って、山がとっても高く景色が
よかったです。牧場にはたくさんの動物
がいて、少しくさかったけど、かわい
かったです。バスで、約一時間。永沢寺
へつきました。すぐに、おそばを作って、
夜、ぎぜんもしました。自分たちで
作ったおそばも食べた。二日目は、
京都へ行って遊んだり買った最高
でした。帰る時、めぐみバスガイドさん
がいろんな遊びや、いろんなことを
おしえてくれて、楽しかったです。
ホテルでは、たくさんきれいな所が
あってとてもうれしかったです。次の日
もおのころパークとか行って楽しかつ
たので来年も行きたいと思っています。
私は、二泊三日でみんなという時は
一人じゃないから、助け合わないと
いけないことが分かりました。そして
いろんな人に出会えてよかったです。

三好一充くん（六才）

おてらがすごくおおきくて、うちの
おてらのなんじゅうばいもおおき
かったです。そばうちは、ぼくらの
はんは、こねるときボールにてが
いっぱいあってこなだらけになり
ました。



よるごはんは、
ごかんのげを
となえました。
たべかたが
きたないと
おかあさんに
おこられました。
ぎぜんは、さい
ごまでちゃんと
できなかつた
ので、つぎは

がんばります。よるのほうじょうさまの
かみしばいがおもしろかったです。
ほんとうのりゆうのうろこがみた
かったです。おふろは2こあって、なる
くんたちとはいってたのしかかったです。
よるは、なかなかねむれなくて
おとうさんたちのところにかいも
いってしまいました。えいがむらでは
クイズラリーがすごくたのしかつた

です。ぜんもんせいはいしてシールをもらいました。イエーイ！

バスガイドのおねえさんのクイズがおもしろかったです。あわじおのころは、だいしんくんたちといろいろパンフレットをみながらまわってたのしかったです。

とていけんしゅうかい、とてもたのしかったです。ありがとうございます。おとうさんたちは、ぼくをもう、つれていかないといっているけど、ぼくはまたいきたいです。バスのなかで、くさいおならをしてごめんなさい。



堂頭老師を囲んで記念撮影

【タイ山岳民族教育支援

募金クラフト販売状況】

六月三十日（金）～七月一日（土）

平成十八年度梅花流山口県奉詠大会

クラフト 57, 100円
募金 47, 101円

五月二十一日（日）

長屋和哉ライブ 第一教区法明院

クラフト 39, 400円

六月十六日（金）

県寺族会研修会

クラフト 9, 600円

募金 53, 316円

七月八日（土）

緑蔭禅の集い 第十一教区大寧寺

クラフト 21, 800円

募金 2, 800円

七月二十二日（土）

清風講座 第七教区光善寺

クラフト 26, 700円

募金 5, 760円

十月一日（日）

心の大学講座 第七教区光善寺

クラフト 27, 550円

募金 27, 818円

十月十二日（木）

婦人会中国管区研修会

募金 123, 753円

※沢山のご購入ならびに募金をいただき有り難うございました。



*全曹青HPイラスト集より

【お知らせ】

心の大学講座（寺庭婦人セミナー併催）

期日 平成十九年一月十六日（火）

午前十時～午後一時頃まで

会場 周南市 真福寺様（第三教区）

講師 シャンティ山口

代表 角 直彦 老師

副代表 河谷 正也 老師

事務局長 佐伯 昭夫 氏

「ボランティア活動の歩み」

* 詳細はチラシをご覧ください。

タイ シャンティ寮訪問の旅 予告

平成十九年三月四日（日）～九日（金）

もしくは三月五日（月）～十日（土）

の二案で現在SVAと調整中です。

正式日程等決まりましたら改めまして

ご案内いたしますので、その折りには

奮ってのご参加をお願い申し上げます。

お問い合わせ先

山口県曹洞宗青年会事務局

〒752-0935

下関市長府松小田中町9-4 福昌寺内

電話・FAX 0832-45-0054